

I'm glad to meet you //

新任の先生からのメッセージ

学科名	名前	フリガナ
英米学科	講師 井上 詩歩子	イノウエ シホコ
ロシア学科	准教授 岡野 要	オカノ カナメ
国際関係学科	講師 松田 裕美	マツダ ユミ
国際関係学科	准教授 木場 紗綾	キバ サヤ
国際関係学科	講師 後 友香	ウシロ ユカ
総合文化グループ	准教授 常行 泰子	ツネユキ ヤスコ
総合文化グループ	講師 安喰 勇平	アンジキ ユウハイ

英米学科
井上 詩歩子 講師



Q 本学に着任される前にやってこられたことは？専門分野は？

神戸市外大の英米学科を卒業したのち、大学院に進みました。博士課程の途中からイギリス南西部のエクセター大学に留学し、およそ3年半ぶりに母校に戻ってきました。専門分野はアメリカ詩、特に20世紀中期のSylvia Plath, Anne Sexton, Robert Lowell, Elizabeth Bishopらに代表される、告白的な構造を特徴とする抒情詩です。

Q 本学でやりたいことは何ですか？

授業内外でみなさんと様々な詩を読み、作品について意見を交わすことを通して、他のどんな言語様式からも得られない詩特有の親密さと広がりを持ったコミュニケーションのあり方を一緒に学びたいと思います。

Q 大学時代はどのような学生でしたか？

やりたいことがありすぎて足がもつれる日々でした。そのせいか、何もないところでよく転んでいたような気がします。時々詩を書いて、それをゼミの先生に読んでもらおうのが何より楽しい時間でした。

Q 趣味・特技は何ですか？

趣味は読書で、たまにふらっと旅に出ます。

Q 休日はどのように過ごしていますか？

ゆっくり起きてゆっくり朝ごはんを食べたあと、昼から心ゆくまで研究・・・が理想の休日です。

Q 尊敬する人は誰ですか？

英米文学を研究するなかで出会った作家や研究者を最も尊敬しています。彼らのように、書くことを通して挑戦し続ける人生にしたいです。

Q 座右の銘は何ですか？

座右の銘というほどではないですが、大学院での悩み多き日々に取り添ってくれた特別な言葉（作品）です。

Questions—if that is what they are—
answered directly, simply,
by day itself.
(Elizabeth Bishop, “Five Flights Up” より)

訳) 問いは—もしあれらをそう呼べるなら—
答えを得る 直ちに、あっさり明ける
日 それじたいによって。

Q 本学の学生へメッセージをお願いします。

あっという間の4年間です。自分の足で動き、目で見、好きなもの、大事だと思うもの、自分にしか出来ないことを見つけてとことん追求する力を養ってください。私も、私の好きな作家たちとともに、よろこんでそのお手伝いをします。

